

**資料 1**

**安曇野市子ども・子育て支援事業計画**

～ 平成28年度 事業報告 ～

# 子ども・子育て支援事業計画

## 1 「幼児期の教育・保育」について

<所管課：子ども支援課>

【平成28年度（計画）】

[単位：人]

項目	保育認定	1号		2号		3号	
	保育の必要性	なし		あり		あり	
	年齢区分	3-5歳 教育のみ	3-5歳 幼稚園利用	3-5歳 保育利用	1・2歳	0歳	
①量の見込み		646	6	1,681	430	72	
②確保内容（受入施設）		194	6	1,681	430	72	
	教育・保育施設※	194	6	1,581	380	52	
	認可外保育施設	0	0	0	22	8	
	地域型保育事業	0	0	0	8	2	
	事業所内保育	0	0	0	20	10	
③過不足（②-①）		▲452	0	0	0	0	

※教育・保育施設（保育所・幼稚園・認定こども園）

【平成28年度（実績）】

[単位：人]

項目	保育認定	1号		2号		3号	
	保育の必要性	なし		あり		あり	
	年齢区分	3-5歳 教育のみ	3-5歳 幼稚園利用	3-5歳 保育利用	1・2歳	0歳	
①量の見込み		540	—	1,733	499	83	
②確保内容（受入施設）		188	—	1,733	495	83	
	教育・保育施設※	150	—	1,709	445	67	
	認可外保育施設	38	—	18	16	11	
	地域型保育事業	—	—	—	8	1	
	事業所内保育	—	—	6	26	4	
③過不足（②-①）		▲352	—	0	▲4	0	

※教育・保育施設（保育所・幼稚園・認定こども園）

### 【実績からの考察及び今後の検討課題】

1号認定の子どものニーズに対する確保内容について不足が生じているため、公立の認可保育所で特別利用保育を実施して対応していたが、計画どおり平成29年度に公立の認可保育所を認定こども園へ移行させることにより、ニーズを満たせる体制を整えることができた。

2号認定の子どものニーズに対する確保内容について不足は乗じていない。

3号認定の子どものニーズについては増加傾向で、確保内容に不足が生じており、地域型保育事業の推進（小規模保育事業所の新設）により対応していく。

## 2 「地域子ども・子育て支援事業」について

### (1) 妊婦健康診査

<所管課：健康推進課>

[単位：回]

項目	平成 28 年度 (計画)	上半期 (実績)	年度末 (実績)
①量の見込み	8,211	4,604	7,878
②確保内容	8,211	4,604	7,812
③過不足 (②-①)	0	0	▲66

#### 【実績からの考察及び今後の検討課題】

交付された妊婦健診受診票をすべて使われないケースがあるため、見込みより実績が少ない。今後も妊娠届出時に妊婦と面接を行い妊婦健診の定期受診についてすすめていく。

### (2) 乳児家庭全戸訪問事業

<所管課：健康推進課>

[単位：回]

項目	平成 28 年度 (計画)	上半期 (実績)	年度末 (実績)
①量の見込み	690	298	665
②確保内容	690	298	658
③過不足 (②-①)	0	0	▲7

#### 【実績からの考察及び今後の検討課題】

出産後、里帰りや長期入院等で訪問できなかったケースがあったが、里帰りの場合は、里帰り先に訪問依頼している。また、長期入院の場合も保護者と連絡を取って様子をうかがうなどして相談に応じている。今後もできるだけ早期に訪問するようしていく。

### (3) 地域子育て支援拠点事業

<所管課：生涯学習・子ども支援課>

[単位：人/年間]

項目	平成 28 年度 (計画)	上半期 (実績)	年度末 (実績)
①量の見込み	37,628	10,806	21,906
②確保内容	37,628	22,440	46,380
③過不足 (②-①)	0	11,634	24,474

#### 【実績からの考察及び今後の検討課題】

9か所の児童館において実施した地域子育て支援拠点事業には、乳幼児11,710人、保護者10,196人、合計21,906人が参加。開催回数は851回で1回の平均参加組数は、約12組であった。

#### (4) 延長保育事業

<所管課：子ども支援課>

[単位：人]

項目	平成 28 年度 (計画)	上半期 (実績)	年度末 (実績)
①量の見込み	847	840	978
②確保内容	847	840	978
③過不足 (②-①)	0	0	0

##### 【実績からの考察及び今後の検討課題】

延長保育のニーズに対して確保内容に不足は生じていないが、ニーズは増加傾向であり、現行の延長保育時間（保育所の開設時間）を超えるニーズも生じてくると予想されるが、対応する保育士の確保が課題である。

#### (5) 一時預かり及び幼稚園の預かり事業

<所管課：子ども支援課>

##### ① 幼稚園における在園時を対象とした一時預かり（幼稚園での預かり保育）

(幼稚園における在園児対象)

[単位：人日／年間]

項目	平成 28 年度 (計画)	上半期 (実績)	年度末 (実績)
①量の見込み	778	778	778
②確保内容	0	0	0
③過不足 (②-①)	▲778	▲778	▲778

(2号認定における定期利用)

[単位：人日／年間]

項目	平成 28 年度 (計画)	上半期 (実績)	年度末 (実績)
①量の見込み	31	31	31
②確保内容	0	0	0
③過不足 (②-①)	▲31	▲31	▲31

##### ② 保育所等における一時預かり（一時預かり保育） [単位：人日／年間]

項目	平成 28 年度 (計画)	上半期 (実績)	年度末 (実績)
①量の見込み	4,393	959	2,871
②確保内容	4,393	959	2,871
③過不足 (②-①)	0	0	0

### 【実績からの考察及び今後の検討課題】

幼稚園の在園児を対象として一時預かりについては、現在確保内容に不足が生じているが、計画どおり平成29年度に実施できる体制を整えた。

保育所等における一時預かりについては、確保内容に不足は生じていないが、日によっては利用日の調整をする場合もあり、また、突発的な利用に対して保育士を確保できない場合もある。流動的なニーズに対する柔軟な対応（保育士の配置）が課題である。

## （6）病児・病後児保育事業

<所管課：子ども支援課>

[単位：人日／年間]

項目	平成28年度 (計画)	上半期 (実績)	年度末 (実績)
①量の見込み	446	225	393
②確保内容	446	225	393
③過不足(②-①)	0	0	0

### 【実績からの考察及び今後の検討課題】

前年度と比較して、利用者が増加しており、事業が広く認知されてきたことが伺える。

現状のニーズ（申込件数）に対して確保内容に不足は生じていないが、利用申込後のキャンセルも多く（237件）、課題となっている。

## （7）ファミリー・サポート・センター事業

<所管課：子ども支援課>

[単位：人日／年間]

項目	平成28年度 (計画)	上半期 (実績)	年度末 (実績)
①量の見込み	1,365	852	1,880
②確保内容	1,365	852	1,880
③過不足(②-①)	0	0	0

### 【実績からの考察及び今後の検討課題】

近年、依頼件数が増加傾向にあり、地域における当事業のニーズの高さが伺える。依頼内容としては送迎を伴う依頼が多く、当年度においては、放課後の学習塾や習い事までの送迎を利用する依頼が多数を占めてきている。

今後、子育て家庭を取り巻く課題は多様・困難化してくるため、サポート体制の強化や料金設定の見直し等について、委託先と協議、調整を行っていきたい。

## (8) 放課後児童クラブ事業

<所管課：生涯学習課>

(低学年)

[単位：人日]

項目	平成 28 年度 (計画)	上半期 (実績)	年度末 (実績)
①量の見込み	380	247	426
②確保内容	380	415	415
③過不足 (②-①)	0	168	▲11

(高学年)

[単位：人日]

項目	平成 28 年度 (計画)	上半期 (実績)	年度末 (実績)
①量の見込み	194	34	57
②確保内容	194	138	138
③過不足 (②-①)	0	104	81

### 【実績からの考察及び今後の検討課題】

実績値の①量の見込みは、通年登録者数の月平均人数を計上。

実績値の②確保内容は、通年定員数553人を低学年、高学年で按分した数を計上。

児童クラブによっては、当初通年定員を超えた利用申請があり、通年から長期利用に変更した児童が発生した。上記数値では、確保内容と量の見込みで差があるが、年度の途中で、通年利用から長期利用に変更する児童があるため、長期利用と併せての定員869人に対して、登録者数は月平均854人であった。

## (9) 利用者支援事業

<所管課：子ども支援課>

[単位：箇所]

項目	平成 28 年度 (計画)	上半期 (実績)	年度末 (実績)
①量の見込み	30	30	30
②確保内容	30	30	30
③過不足 (②-①)	0	0	0

### 【実績からの考察及び今後の検討課題】

子育てガイドブック発行により、児童館や保育施設等の支援員に向けて、子育てに関する統一化した情報提供を行うことができた。今後は、認可外保育施設や民間団体等においても情報提供を求め、幅広く情報の共有化を図っていきたい。

また、健康推進課を主に、平成 29 年度から「母子・子育て相談窓口」を設置し、出産から育児まで、一貫して子育てに関する相談を受けることのできるサービス事業を開始するため、多くの方が相談できるよう推進していきたい。

## (10) 養育支援訪問事業

<所管課：子ども支援課>

[単位：回／年間]

項目	平成 28 年度 (計画)	上半期 (実績)	年度末 (実績)
①量の見込み	134	76	101
②確保内容	134	76	101
③過不足 (②-①)	0	0	0

### 【実績からの考察及び今後の検討課題】

現状、産後支援として訪問した保健師・助産師が養育に関する指導・助言を行っている。今後、家事援助等のニーズは高まる傾向があるため、養育支援が特に必要な家庭へのヘルパー派遣等について実施できるよう要綱の整備や支援者の選定を含め、受け入れ体制を早急に進めていく。

## (11) 子育て短期支援事業

<所管課：子ども支援課>

[単位：人日／年間]

項目	平成 28 年度 (計画)	上半期 (実績)	年度末 (実績)
①量の見込み	67	12	28
②確保内容	67	12	28
③過不足 (②-①)	0	0	0

### 【実績からの考察及び今後の検討課題】

時期的には、学期の変わり目や長期休暇中の利用が多く、支援理由としては親子間のクールダウンによる利用が過半数を占めている。今後も、養育環境や意識改善を図るため、継続的に行動観察し、支援者への総合的アドバイスや関係機関との連携をしながらアセスメントを行っていききたい。

## (12) 実費徴収に係わる補足給付を行う事業

<所管課：子ども支援課>

[単位：人／年間]

項目	平成 28 年度 (計画)	年度末 (実績)
①量の見込み	—	1
②確保内容	—	1
③過不足 (②-①)	—	0

### 【実績からの考察及び今後の検討課題】

生活保護担当課と連携を図りながら対象者の把握に努める。

### **(13) 多様な主体が本制度に加入することを促進するための事業** <所管課：子ども支援課>

3 歳未満児の増加に対応するため、小規模保育事業の実施に係る施設整備について、公募により2事業者を決定し、補助金を交付して民間事業者の参入促進を図った。

- ・あづみ野おとぎ保育園
- ・ニチイキッズ安曇野保育園

また、民間の認可外保育施設について認定こども園へ移行するための必要な支援を行った。

- ・花園認定こども園